



2016.07.16 外国人受け入れに関する地域意見交換会「秋田」

未来を創る財団が主催するイニシアチブ **Nippon** プロジェクトの第3回地域意見交換会が7月16日（土）午後、秋田県大潟村、仙北市共催のもと、大潟村ホテルサンルーラル大潟の会議場で開催された。

大潟村、仙北市を中心に、県内の自治体、団体、大学、NPO その他の方がた、主催者、共催者あわせて総勢36名あまりの意見交換会となり、熱心な討議が行われた。

冒頭、改革派として指導力を発揮する注目の高橋浩人大潟村長、門脇光浩仙北市長両首長が、開催地を代表して、それぞれの立場から、この意見交換会の機会をとらえて推進すべき課題を語った。



これから外国人をどう受け入れるか、大潟、仙北両地域の他、能代、大館などの地域からの意見、秋田市での外国人による介護の状況報告など、さまざまな角度からの意見交換が行われた。「教育」を多面的にとりあげるべきことは、3回の意見交換会に共通した課題となった。

石坂未来を創る財団代表理事から、秋の東京ラウンドへ向けて、皆様のご協力をぜひいただきたいとお願いして閉会した。



休日を使いご出席くださった参加者の皆さまの真摯なご協力に感謝申し上げます。
また、協賛いただいた大潟村の産業建設課並びに仙北市の地方創生・総合戦略室各位のご尽力に深謝申し上げます。